

令和 4年度予算見積調書

課室名：先端産業課
 担当名：次世代産業拠点整備担当
 内線：3933 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B50	農大跡地活用等推進事業		一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費		
事業期間	平成27年度～	根拠法令				針路	11	稼げる力の向上	SDGsゴール 9
						分野施策	1101	新たな産業の育成と企業誘致の推進	SDGsターゲット 9-5, 9-b
1 事業の概要 鶴ヶ島ジャンクション周辺地域について、農大跡地を中心に先端産業・次世代産業などの成長産業を集積して経済の好循環をもたらす。			5 事業説明						
(1) 農大跡地活用推進事業 6,567,203千円			(1) 事業内容 農大跡地について、先端産業・次世代産業などの成長産業を集積するため、南側産業用地の売却を進める。農大跡地周辺地域について、ロボット開発支援フィールド（仮称）やロボット開発イノベーションセンター（仮称）（フィールドとセンターを併せてSAITAMAロボティクスセンター（仮称）とする）を整備する。						
(2) 農大跡地周辺地域活用推進事業 2,598,562千円			(2) 事業計画 令和4年度 農大跡地：環境影響評価（事後調査）、産業用地の売却 周辺地域：ロボット開発支援フィールド（仮称）整備（基本設計、地質調査等） ロボット開発イノベーションセンター（仮称）整備（基本設計等）						
(3) SAITAMAロボティクスセンター（仮称）スタートアップ事業 20,695千円			令和5年度以降 農大跡地：環境影響評価（事後調査） 周辺地域：ロボット開発支援フィールド（仮称）整備（実施設計等） ロボット開発イノベーションセンター（仮称）整備（実施設計等）						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(3) 事業効果 先端産業・次世代産業などの成長産業の集積により、経済の好循環をもたらす。						
3 地方財政措置の状況 なし			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 地元鶴ヶ島市や周辺自治体等と連携して事業を進める。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×8人=76,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		財産収入	繰入金	県債					
決定額	9,186,460	6,495,270	243,190	2,448,000			0	6,154,542	
前年額	3,031,918	126	3,031,792				0		